



建武式目

明法家の中原是円らが、足利尊氏の諮問に答えて上申した意見書の形式をとり、十七箇条で構成される。この冒頭で、幕府を元のように鎌倉に置くか、あるいは他所にするかが論点となっている。

国立国会図書館デジタルコレクション



太平記絵巻（模本）—東京国立博物館デジタルコンテンツ



講師：鎌倉歴史文化交流館学芸員  
大澤 泉氏

プロフィール

2016年から『鎌倉歴史文化交流館』の学芸員として勤務。専門はく日本中世史>、特に鎌倉時代における地域社会の歴史や、都市・鎌倉の歴史を文字史料から読み解く研究に従事

日時：2026年2月21日(土)・3月1日(日)

PM2:00~3:30 (受付PM1:30)

会場：横浜市歴史博物館 研修室 (横浜市営地下鉄センター北駅徒歩5分)

募集：50名 (定員になり次第締切)

会費：無料

申込・問合せ先：横浜さいかちの会 広報

メール saikachi-koho@m6.gyao.ne.jp

※お申し込みの際は①氏名 ②連絡先Tel ③講座名 ④会員、一般の別をお知らせください

2026  
2/21

中世都市鎌倉の隆盛

幕府滅亡から南北朝時代へ

鎌倉が最も隆盛を誇った鎌倉時代後期から、幕府滅亡後まで——絵図・文書・発掘成果をもとに、中世都市・鎌倉の実像に迫ります。滅亡後の鎌倉がどのように姿を変え、何を受け継いだのか、その歩みもあわせて紐解きます。(講師記)

3/1  
2026